

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第137号 2023年6月15日

2023 スプリングフェア in マルシェ開店

今週の衣類販売はネオマルシェを会場にし、ご本人だけでなくご家族様も一緒に参加していただきました。時間を調整し換気・マスクの交換など感染対策にご協力いただき、お買い物を楽しまれていました。



スプリングフェア
in マルシェ
レジデンシャル常盤台

5月31日(水) 10:30~12:00
13:30~16:00

5番街 ネオマルシェ



東京 日本橋から
移動プティックがご利用いただけます！

お買物の商品 100円以上ご購入で送料が無料です！

はき口ゆったり
お買物の商品 100円以上ご購入で送料が無料です！



購入された物は早速マルシェでお名前を書きました

お買い物に参加されたご家族様の感想

「いやあ、楽しいねえ。こんな機会が増えるといいですね」
「コロナ前から一緒に買い物をする機会がなかったからうれしい」
「こだわりのある人なので服を一緒に選んで買ってよかった」
「もう一生買い物をすることはできないかと思っておりましたのにあのように楽しくまた、日ごろお世話になっている皆様と一緒に選んでいただけたことありがとうございました。」



チーム常盤台 全ては「おいしい」のため 栄養係

2020年1月より厨房業務を委託から直営へ、翌年4月には新棟がオープンし人員配置や業務を完遂し15名の栄養系たちで皆様から「おいしい」と言われる食事を心がけて愛情いっぱい調理をしています。



現在育休



食事は私達におまかせ



和食鉄人



折紙達人



本場ティラミス



行事食の一部 手作りで真心こめて



日々の食事だけでなく、各部室のご協力によってチーム栄養の個性を活かし行事食にも反映できていると思います。私達栄養係も楽しみながら調理しています。

Only One

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”“人”etc があると思います。このコーナーではそんな人の“Only One”をご紹介します!

新棟 吉田佐市さまの Only One

今号に登場される吉田左市様のオンリーワンは娘様ご夫婦が寄稿して下さいました。

吉田の父のオンリーワンは、戦争とシベリア抑留の体験である。大正13年の生まれの父は、昭和19年、「学徒出陣」で召集。「満州」(現在の中国東北部)に送られた。戦地で水筒の代わりに竹筒がわたされた時、日本が、この戦争には勝てないと悟ったとのこと。敗戦後は、シベリアに抑留され、収容所での生活が始まったが、シベリアの寒さは厳しく過酷な状況の下で鉄道敷設、木こりなどの重労働に従事させられた。食事は粗末で、毎日黒パン、ニシンの燻製、ボルシチだけであり、多くの同胞たちが命を落とした過酷な日々を経て父がシベリアから日本に帰国したのは昭和23年、3年間にわたる抑留生活であった――

こうした経験から、平和への願いは人一倍強く、ロシアがウクライナ進攻を始めた時、そのことをどう思うか聞いたところ、「プーチンは切腹だ」と怒りをあらわにしていました。シベリア抑留の経験もあり、父の平和への願いの強さを改めて感じさせられた。抑留時のトラウマもあって、酒を飲んで荒れたこともあったが、年を取ってから非常に穏やかに過ごしています。

今年8月で99歳を迎える父。これからも元気で100歳を迎えてほしいと私たちは願っています。

No.	品名	数量	単位	備考
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30



編集後記

吉田佐市さんの穏やかな佇まいを拝見しておりますと、あのような過酷な戦争体験を経験された事を想像することができません。今の平和な時代を築き上げて下さった方々にリスペクトですね。